

コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の実践

○幼小中と公民館が一体となった地域防災避難訓練～長門三隅みすゞ学園～



長門みすゞ学園要覧

各みすゞ学園では、地域の特性や児童生徒の実態を踏まえながら、共通の目標を設定し、9年間の一貫した教育を推進します。



通・仙崎 みすゞ学園

平成25年2月作成

学園長:仙崎中学校 校長 副学園長:仙崎小学校 校長、通小学校 校長



通小学校
確かに、豊かに、すこやかに
伸びる子どもの育成
(知育) (徳育) (体育・食育)

仙崎中学校
仁愛 克己 感動

仙崎小学校
みすゞさんの心を学び 人とのつ
ながりや、やりがい求めながら
たくましく生きる仙崎っ子の育成



学園教育目標： 豊かな心を育み、主体的に行動する児童生徒の育成

- 通・仙崎で学ぶ
- 通・仙崎で生きる
- 通・仙崎こそふるさと

具体的な取組



別紙：みすゞ学園カリキュラム

(平成25年2月作成)

深川 みすゞ学園

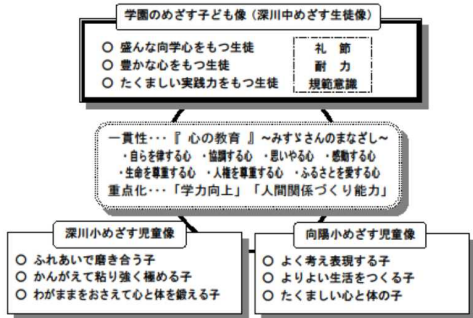
学園長...深川中学校長 副学園長...深川小学校長 向陽小学校長

1 学園目標

◎深川中学校の学校教育目標を学園目標とする。



2 めざす児童・生徒像



3 研究の内容

- (1) 道徳教育を中心とした心の教育の推進
- (2) 学習規律の定着と生活習慣の確立
- (3) 算数・数学において重視する力の育成

4 具体的な取組

【基本研究活動】

- ・園長・副園長会議
- ・研究推進委員会
- ・情報交換会
- ・学園研修会



【担当別研究活動(カリキュラム検討委員会)】

- ・道徳教育部会...学年ごとの重点目標設定、道徳授業の研修、人間関係づくり
- ・生徒指導部会...『深川みすゞ学園生活の手引き』の見直しと実践
- ・算数・数学部(5～7年部会)...情報交換と重点指導内容の共通理解

【交流研究活動】

- ・出前授業
- ・職場体験
- ・授業公開



【児童・生徒の交流活動】

- ・深川小と向陽小との交流学習会(6年生)
- ・深川中学校のオープンキャンパス



俵山みすゞ学園



学園長:長門市立俵山中学校 校長 副学園長:長門市立俵山小学校 校長

長門市立俵山小学校

教育目標
一人ひとりが生き生きと輝く学校の創造
～家庭・地域と共に～

長門市立俵山中学校

教育目標
豊かなかかわりをとおしてともに学びあう、
しなやかな心身をもった生徒の育成



学園教育目標: 自ら考え、主体的に行動できる児童・生徒の育成
 前期目標: 基礎・基本的な学力の育成 中期目標: 活用できる確かな学力の育成 後期目標: 探求する学力の育成
 基本的生活習慣の育成 規範意識の醸成 郷土を愛し、社会に貢献できる生徒の育成
 思いやりを行動に表す児童・生徒の育成

4月 9月 3月

具体的な取組

- 4月: 第一回学園長・副学園長会議, 第一回学園プロジェクト会議, 温泉祭りへの参加, シヤクナゲ園花がら摘み, 農園学習, プール掃除, 小中合同研修会, 第二回学園プロジェクト会議
- 9月: 地区合同体育祭, 地区合同文化産業祭, 幼児園交流活動, 合同収穫感謝祭, 合同人権学習会, 合同避難訓練, 俵山みすゞ学園マラソン大会, 秋体体験, 合同学校保健安全委員会, 合同防災訓練
- 3月: 第二回学園長・副学園長会議, 第二回学園プロジェクト会議

シヤクナゲ園での地域ボランティア (5月)

小・中教員によるふらっとTT (月2回程度)

地区合同体育祭

子ども歌舞伎上演 (温泉祭り、地区合同文化産業祭)

合同収穫感謝祭

小学生、中学生の交流授業(年3回程度)

小学校高学年を対象とした中学校教員による授業(年3回程度)

別紙: 俵山地域連携カリキュラム

三隅みすゞ学園

1 構成

学園長・・・明倫小学校長
副学園長・・・三隅中学校長 浅田小学校長 宗頭幼稚園長 三隅保育園長

三隅中学校教育目標

「日本一 感動と出会える学校づくり」
～感動、感心、感謝の心をもって～

明倫小学校教育目標

「先賢の遺風と伝統を受け継ぎ、
人間性豊かにたくましく生きぬく児童の育成」

浅田小学校教育目標

「自ら学びよりよい生活をつくる
心身ともに健やかな浅田っ子の育成」

宗頭幼稚園教育目標

「元気に遊ぶ子ども 自分で考え行動する子ども
思いやりのある子ども」

三隅保育園教育目標

「生き生きと遊ぶ 思いやりのある子 人の話をよく聞く子 自分
とは自分でできる子 健康とかわからずで三隅を誇らしきを持つ子」

2 学園教育目標

「豊かな人間性をもつ、三隅っ子の育成」

授業研究会

「自ら進んで考えを伝え合う児童生徒の育成」
～自分の考えを表現できる場の設定～

生徒指導部会

「気持ちのよいあいさつが
できる子どもをめざして」

幼保小交流部会

「人の話を最後まで聞く子どもの育成」
「自分で考えて行動する子どもの育成」

小中交流部会

「なめらかな連携をめざして」

特別支援教育交流部会

「豊かにつながる交流をめざして」

3 具体的取組

5月 第1回運営委員会
第1回全体会・専門部会 (三隅中)

6月 幼稚園・保育園の先生が小学校参観
第1回全体会

7月 特別支援教育交流部会 (明倫小)

8月 特別支援教育夏季研修会 (三隅中)
宗頭幼稚園保育参観
地域学校保健安全委員会 (保健センター)
第2回全体会・専門部会 (三隅中)

10月 特別支援教育交流部会 (浅田小)
三隅文化祭3校合同発表

11月 三隅文化祭で3校合同演奏
幼保小ふれあい交流会 (ふれあいパーク)
第3回全体会・専門部会 (浅田小)
幼保小ふれあい交流会

12月 特別支援教育交流部会 (三隅中)

1月 三隅中が浅田小へ出前授業 (体力づくり)
明倫小一日入学

2月 第4回全体会・専門部会 (明倫小)
幼稚園児・保育園児が小学校一日入学
三隅中一日入学
第2回運営委員会
明倫小授業研究

(平成25年2月作成)

日置みすゞ学園

1 構成

学園長・・・日置中学校長
副学園長・・・神田小学校長
日置小学校長

日置中学校
学校教育目標
愛と汗

生徒数 129名 教員数 15名

神田小学校
学校教育目標
豊かな心をもち、自分から考えて行動する
たくましい神田っ子の育成
児童数 26名 教員数 8名

日置小学校
学校教育目標
学び合い、助け合う、日置っ子の育成
児童数 152名 教員数 13名

2 学園教育目標 (めざす児童・生徒像)

豊かな心をもち、主体的に活動する子どもの育成

- 学 習 小中一貫・意見をかわし合い、多様な考えをほぐくむ
 - ①授業交流…小中相互乗り入れ授業
 - ②交流学習…小中児童生徒の交流
- 小中接続 中学校への滑らかな接続をめざす
 - ①中学入学説明会、中学仮入学
 - ②中学1年生の情報交換
- 生 活 相手を思いやり、助け合い励まし合う児童・生徒の育成
 - ①情報モラルの児童・生徒への指導、保護者への啓発
 - ②返事、あいさつが自ら大きな声のできる子どもの育成
 - ③間違いや失敗をしたら、まず「ごめんなさい」が言える子どもの育成
 - ④交通マナーが守れる子どもの育成
- 地域交流 地域に学び、ふるさとを受取る児童・生徒の育成
 - ①地域の方との交流学習
 - ②地域ボランティア (クリーン作戦)

3 具体的な取組

(1) 児童・生徒の交流



日置地区を小・中学校の児童・生徒と一緒に、清掃活動を行います。写真は、長門古市駅と黄波戸漁協周辺をきれいにしているところです。



2校の児童がともに学ぶ中学校生活に向け、お互いを理解し合う活動です。

(2) 教員の乗り入れ授業



2校の5・6年生児童が中学校の教員にハードルの跳び方の指導を受けているところです。児童は、真剣に取り組み、走り方、跳び方のコツをつかみました。



栄養教諭による朝食指導の様子です。児童も理想の朝食を考えていました。

(3) 研修交流会



日置中学校で社会科と体育、日置小学校では外国語活動の授業交流を行いました。その後、会員全員で“交流場面の取り入れ方”というテーマで協議会を開きました。

4 9年間を見通したカリキュラム ・別紙資料

平成25年2月作成

油谷みすゞ学園

学園長:菱海中学校 校長 副学園長:油谷小学校 校長、向津具小学校 校長



油谷小学校
地域とともに育てる、
かしこく、明るく、元気な子ども
かしこい子 明るい子 元気な子

菱海中学校
愛 (優しさ・思いやり)
克己 (たくましさ・プラス思考)
チャレンジ (可能性の追求・前進)

向津具小学校
確かな学力のもと、ふるさとを愛し
心豊かで健やかな子どもの育成
かしこく やさしく たくましく



学園教育目標: ふるさと油谷を愛し、たくましく未来を切り拓く児童生徒の育成

前期目標: 身近な人々やまわりの自然とのふれあいを通して、思いやりとやさしさをもつ児童の育成

中期目標: 地域の伝統文化や自然環境のよさに気付き、ふるさとへの誇りと自信をもつ児童の育成

後期目標: ふるさとを大切にし、自らの生き方に夢と志をもって成長しようとする生徒の育成

具体的な取組

- | | | | | | | | |
|----------------|------------------|---------------|-------------|------------------|---------------------------------|--------------------------|------------------|
| 4月 | 5月 | 6月 | 8月 | 10月 | 11月 | 12月 | 2月 |
| 小学校合同修学旅行・バス遠足 | 第一回油谷ブロック拡大推進委員会 | 油谷ブロック合同授業研究会 | 油谷ブロック合同研修会 | 第二回油谷ブロック拡大推進委員会 | 菱海中学生防災教育報告会
中学校教員による小学校出前授業 | 油谷ブロック合同授業研究会
中学校授業見学 | 第三回油谷ブロック拡大推進委員会 |



別紙: みすゞ学園カリキュラム

「地域協育ネット」とは

●幼児期から中学校卒業程度までの15年間の子どもたちの育ちや学びを地域ぐるみで見守り、支援するための、概ね中学校区を一まとまりとした仕組みです。

●「地域協育ネット」の「協育」という言葉には学校・家庭・地域が「協」働して、子どもたちの生きる力を「育む」という思いが込められています。

「地域協育ネット」のめざすもの

●子どもたちの「生きる力の育成」

学校の教育活動等において、地域の多様な教育資源を積極的に生かすとともに、地域活動への参加を通して子どもたちの体験活動を充実させ、幼児期からの子どもの育ちや学びを地域全体で支えていくことが、子どもたちの「生きる力」を育むことにつながります。

●幼保・小・中の連携の促進

同じ中学校区内の幼保・小・中が目標を共有し、互いに連携し合うことが不可欠です。支援活動等を通じて、PTAの交流が図られたり、公民館の行事に小・中学生が参加することにより、小・中の連携が強化されたりした事例もあります。